写真とファッション

90年代以降の関係性を探る
Photography and Fashion Since the 1990s

アンダース・エドストローム
Anders Edström

髙橋恭司
Kyoji Takahashi

エレン・フライス × 前田征紀
Elein Fleiss × Yukinori Maeda

パグメント
PUGMENT

ホンマタカシ
Takashi Homma

2020年3月3日［火］－5月10日［日］

開館時間：10:00－18:00（木・金は20:00まで）　※入館は閉館の30分前まで
休館日：毎週月曜日（ただし、5月4日［月・祝］は開館）

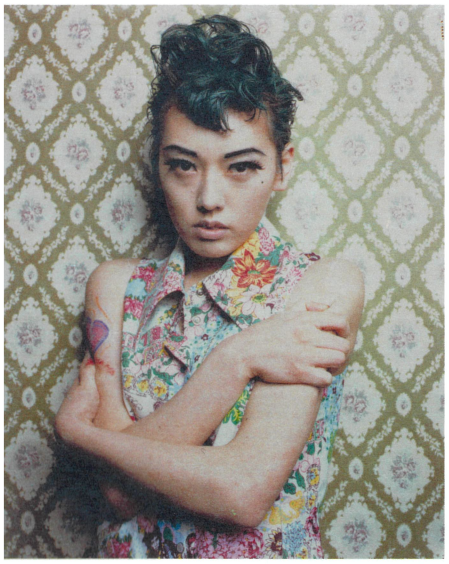
東京都写真美術館2階展示室
（恵比寿ガーデンプレイス内）

観覧料：一般800円　ほか各種割引あり
※小学生以下および都内在住・在学の中学生、障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料
※第3水曜日は65歳以上無料
※3月20日（金・祝）～4月5日（日）は、Welcome Youthとして18歳以下（2001年4月2日以降に生まれた方）無料

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会
協賛：ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、日本テレビ放送網、東京都写真美術館支援会員

THE FUTURE IS ART
文化でつながる。未来とつながる。
Tokyo Tokyo FESTIVAL

TOP MUSEUM



1

2

3

写真とファッション

90年代以降の関係性を探る
Photography and Fashion Since the 1990s

本展覧会では、「写真とファッション」をテーマとし、1990年代以降の写真とファッションの関係性を探ります。
これまでのファッションが発展する過程において、写真は衣服が持つ魅力を伝えるという重要な役割を担ってきました。
写真によって作り出されるイメージは、ときには衣服そのものよりも人々をひきつけ、
時代を象徴するようなイメージとなっています。
1990年代に入り、ファッションの魅力を伝えるという枠組みを超え、人々に訴えかけるイメージを作り出す写真家や、
インディペンデントなスタンスで情報を発信するファッション誌が登場しました。
彼らの活動は、人々の考え方やライフスタイルにも影響を与え、その後の世代にも繰り返し参照されています。
写真とファッションの関係性は、インターネットが普及した2000年代以降、さらなる変化を遂げます。
かつては新聞や雑誌の編集者、記者など、限られた人々を介して伝えられていた
最新のファッションショーや展示会の様子も、近年ではツイッターやインスタグラムなどのSNSを通して、
タイムラグなく一般の人々の手元に届けられるようになりました。また、情報を受け取るだけではなく、
タグ付けをしたセルフィー（自撮り）に代表されるように、受け手自身も様々な形で情報発信を行っています。
本展覧会は、長年にわたり文化誌『花椿』の編集者としてファッションやアートの世界を見つめてきた
林央子氏を監修に迎え、国内外のアーティストによる作品を通して「写真とファッション」の関係性を探る試みです。
時代のターニングポイントとなった稀少なファッション誌の展示や、関連イベントなどとともに、
様々な角度から写真とファッションをお楽しみください。

4

5

出品作家とゲストによる鼎談
高橋恭司（出品作家）×
安野谷昌穂（美術家）×大城壮平（『VOSTOK』編集長）
2020年4月11日（土）15:00－16:30
会場：東京都写真美術館1階スタジオ　定員：50名
※当日10時より1階受付にて整理券を配布します。番号順入場、自由席。

PUGMENT（出品作家）による
2020年秋冬コレクションのプレゼンテーション
2020年4月19日（日）16:00－17:00
会場：東京都写真美術館1階ホール　定員：190名
※当日10時より1階受付にて整理券を配布します。番号順入場、自由席。

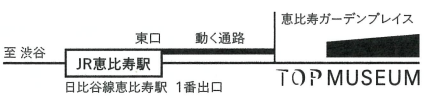
展覧会担当学芸員によるギャラリートーク
会期中の第2・第4金曜日14:00より
担当学芸員によるギャラリートークを行います。
本展チケット（当日消印）をご持参のうえ、2階展示室入口にお集まりください。
2020年3月27日（金）は手話通訳付きで行います。

本展関連サテライト展示
当館での展示に関連した作品や資料の展示を行います。
2020年3月6日（金）－29日（日）　※会期中、金・土・日のみオープン。
会場：People（東京都渋谷区恵比寿1-18-4 NADiff A/P/A/R/T 2F）
2020年3月3日（火）－11日（水）
会場：ビームス ジャパン（東京都新宿区新宿3-32-6-4F）
※詳細はPeopleおよびビームスのホームページでご確認ください。

※事業はやむを得ない事情で変更することがございます。
　あらかじめご了承ください。

表：アンダース・エドストローム〈Martin Margiela spring/summer 94〉より
　1993年　作家蔵　©Anders Edström
1：高橋恭司《Tokyo Girl》〈The Mad Broom of Life〉より
　1992年　作家蔵　©Kyoji Takahashi, courtesy of nap gallery
2：エレン・フライス〈Landscapes〉より　2019年　作家蔵　©Elein Fleiss
3：前田征紀《Tenjiku truck stop》
　2020年　作家蔵　©Yukinori Maeda, courtesy of Taka Ishii Gallery
4：PUGMENT〈Spring 2018〉より　2017年（撮影：三野新）©PUGMENT
5：PUGMENT × ホンマタカシ〈Images〉より
　2019年　作家蔵　©PUGMENT, ©Takashi Homma

東京都写真美術館
TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM



〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
Tel: 03-3280-0099　www.topmuseum.jp

JR恵比寿駅東口より徒歩約7分、東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分。
当館には駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。